

長野県

精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築に向けた
平成29年度の目標とその達成状況

目標：圏域の地域移行・地域定着の取り組みが推進されるよう、情報交換の機会を持つ

【達成状況】圏域の地域移行支援コーディネーター等と保健福祉事務所保健師を参集する会議を3回開催。各圏域の課題や取り組み状況についての情報交換、情報共有をすることで、他圏域の取り組みの参考となっている。また、支援困難事例の事例検討を実施し、支援者のスキルアップを図っている。

目標：ピアサポートの更なる普及啓発を行う

【達成状況】圏域ごとに、ピアサポートの活用を始めたり、活用について関係者の共通認識を持つための研修会を開催した後、具体的な方法等の検討をしているなどの取り組みが進められている。

目標：圏域の課題に応じた取り組みを行う

【達成状況】圏域の精神障がい者地域生活支援協議会において、地域生活移行についての課題解決に向けた取り組みを推進している。

平成30年度の実行方針

1. 圏域ごとの課題に応じた取り組みを推進するため、各圏域での会議や研修会を引き続き実施する。
2. 全域の地域移行・地域定着を促進するために、地域移行支援の中心となるコーディネーター等の連絡会議を引き続き実施する。
3. 圏域の協議の場の設置促進を図る。